

今、おきるかもしれない！＜4月11日（木）避難訓練＞

今年度1回目の避難訓練を行いました。今回の避難訓練のねらいは、避難行動の基本を身に付けることと、避難経路を確認することです。訓練では、緊急地震速報が流れ、身を守るために机の下にもぐりました（一次避難）。次に、余震の恐れがあるので運動場に避難しました（二次避難）。合言葉は「お・は・し・も」。言葉の意味を子どもたちに聞いてあげてください。その後、津波や堤防決壊に備えて、十四山支所まで歩いて避難しました（三次避難）。支所では危機管理課の星屋さんから話を聞きました。強い風が吹いていましたが、子どもたちは落ち着いて冷静に行動し、お話もしっかり聞くことができました。この地域はいつ地震が来てもおかしくないといわれ続けています。ご家庭でも話題にしてみてください。



東日本大震災は未だに復興途上です。



男子も女子も「〇〇さん」と呼びましょう！

始業式で、名前を呼ぶときは、男女に関わりなく「〇〇さん」と呼ぶように話をしました。教師が児童の名前を呼ぶときはもちろんのこと、子ども同士で名前を呼ぶときも「さん」をつけて呼ぶようにします。これは、ジェンダーフリーという時代の流れであり、常に「さん」付けで呼ぶ習慣が身につくと、言葉遣いが優しくなり、人間関係作りにも役立ちます。十四山地区の西部小、十四山中でも同様に取り組んでいます。ご家庭でもご協力いただき、習慣化されることを期待しています。

146人の代表です！＜4/8 児童会役員認証＞

昨年度末に選挙が行われ選出された平成31年度前期の児童会役員を認証しました。選挙の時の立会演説会で自分のやってみたいことをしっかりと訴える姿が印象に残っています。十東小の子どもたちが今まで以上に学校に来ることが楽しみになり、きちんとした学校生活を送り、小学生でも世の中に貢献できることを企画してくれることを期待しています。



じょうずに飲めました！＜給食の牛乳パック＞

今年度から、給食の牛乳がビンから紙パックに変更になりました。強く握って牛乳を吹き出してしまうとか、飲んだ後に平らにつぶせないとか、心配していましたが、紙パックの牛乳になってから給食が数回ありましたが、今のところ問題なく、紙パックの処理まできちんとできているようです。安心したら、ミルメークはどうなるのかなと気になり出しました。

